

アルミ歩行補助手すり アルホージョ (壁面型) 取扱説明書

Ver.301

⚠ 施工上のお願いとご注意

この商品は歩行補助手すり (壁面型) です。墜落防止や防護柵としての機能はありませんので、転落の恐れのある場所へ設置しないで下さい。

また、本品を改造したり手すり以外の用途で使用しないで下さい。

取付要領

- ① ブラケットのピッチ 1,200mm以下 (エルボ部は除く) にして下さい。
 - ② エルボやエルボジョイント部は 200mm 以内に必ずブラケットを取り付けて下さい。
 - ③ ジョイント接続が連続する場合必ず接続の間にブラケットを取り付けて下さい。
 - ④ キャップやエルボ部品は手すり・支柱パイプの奥まで差し込んで固定して下さい。
- ※ 部品・部材についてはアルホージョのカタログもご参照下さい。

施工前の注意事項

・アンカーは別途ご用意下さい。

・木壁は木壁用取付金物 (ALH-389 別売) を使って取り付けて下さい。

・ALC 取まりは、ALC 用アンカー (別途) にて取り付けて下さい。

・ボルト・ナット・ワッシャーはステンレス製のものを別途ご用意下さい。

※ 支持ブラケット (ALH-388) で取り付けの場合

ナットの締付けにはメガネレンチ (ボックスレンチ) が必要です。

オールアンカーを使用する場合は、L=70mm (スリーブ長さ 40mm、ネジ長さ 30mm) を使用して下さい。袋ナットで取り付けの場合、アンカーのネジ長さは30mmでワッシャーにて隙間を調整して下さい。

施工後のお願いとご注意

各部材、部品は取扱説明書の通りに取り付けられているか、各部の締付けビスのゆるみがないかどうか、その他の不具合がないか必ず確認した後に引き渡して下さい。

引渡し時のお願いとご注意

- ① ブラケットやエルボなどを定期的を確認し、ガタツキや異常がある場合はすぐさま使用するのを中止し施工店に連絡するようお願いして下さい。
- ② 日常のお手入れは柔らかい布で拭き、取れにくい汚れには家庭用中性洗剤を水で薄めて柔らかい布に浸して拭き取って下さい。(家庭用中性洗剤以外の薬品は絶対に使用しないで下さい。)
- ③ 以上、必ずお施主様にお伝え下さい。

施工手順 壁面型



A. 手すりの組立

- ① 設置場所の長さに合わせて手すりを切断して下さい。
- ② 設置場所に合わせて、可動式エルボ (ALH-384) の角度を微調整して下さい。角度の調整は可動式エルボのコーナー金具のマーキングされた目盛に合わせて連結金具を調整して連結ビスで固定します。なお 1 目盛 7.5° の角度調整で標準角度 145°、最小 130° から最大 160° まで調整可能です。
- ③ エンド・エルボ部から 200mm 以内にブラケットを取り付けて下さい。エンドキャップ、90 度エンドキャップ、90 度エルボは所定の位置にステンドリルネジ (ALH-391 別売) 等で締結して下さい。

B. 手すりの取付 (コンクリート壁に取付の場合)

- ① 取付位置の墨出し
取り付けする幅・高さから穿孔箇所を割り出し、コンクリート壁へ正確にマーキング (墨出し) します。
・ブラケットのピッチ 芯々 1,200mm 以下 (エルボ部を除く) として下さい。
- ② アンカー打ち込み 例: ホークアンカー (別途)
-1 コンクリート壁への穿孔
所定のドリル径及び穿孔深さにハンマードリルを調整し、壁面のマーキングした個所に正確に穿孔します。
-2 アンカーの取付
アンカー (別途) を所定のガイドピン及びハンマーにて穿孔穴に最後まで強く正確に打ち込みます。
- ③ 支持ブラケットの取付
手すり支持ブラケットをボルトに設置し、メガネレンチでガタツキ・ゆるみの生じないように強く確実に締結します。
- ④ 手すりパイプの取付
ステンドリルネジ (ALH-391 別売) 等で手すりパイプと支持ブラケットをガタツキ・ゆるみの生じないように強く確実に締結します。
- ⑤ 手すりパイプのジョイント部の施工
直ジョイント (ALH-385) に左右から手すりパイプを挿入後、ステンドリルネジ (ALH-391 別売) 等を使用して手すりパイプと支持ブラケットをガタツキ・ゆるみの生じないように強く確実に締結します。
ジョイント部はブラケットの上に収まるようにして下さい。
- ⑥ 手すりを組み立てた後には、ガタツキや部品・ビスのつけ忘れがないかをよく確認して下さい。

